

令和3年度

多様性社会を生きる「次世代」の育成 ～外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援～

共催: (一財)自治体国際化協会(CLAIR)

外国につながりを持つ子どもたちの多くが日本語能力が十分でない等の理由から学校で孤立したり、進学をあきらめざるを得ない状況になっています。

この研修では、講義や事例研究等を通して、外国につながりを持つ子どもたちや保護者等への学習支援のあり方について、受講者がそれぞれの職場や地域で、実践を展開する方策を考えていきます。

研修のポイント

- ①本研修テーマに関する現状と課題について講義や受講者間の情報交換等を通して学びます。
 - ②教育現場における課題を共有し、支援事業の事例等について学びます。
 - ③演習を通して、受講者一人ひとりの課題に対応させ、受講者が抱える課題の解決案を探ります。
 - ④群馬大学教授 結城恵氏のファシリテートにより、全日程を進めていきます。
- ※令和3年度は、特に「傾聴」を取り入れた、学習支援とキャリア教育支援に焦点をあてます。

開催要領

日 程

令和3年7月26日(月)～7月30日(金) (5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市区町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会職員で、多文化共生に関心のある方(国際・多文化共生担当課以外の方も受講できます。)
 - 多文化共生、福祉、教育等の分野で地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方
- 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能です。実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議していただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,300円(概算) ((一財)自治体国際化協会からの助成対象外の方は16,800円) 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年6月11日(金)まで
※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

7月
26日(月)

- 11:00~12:00 受付・昼食
- 12:20~ 開講・オリエンテーション・入寮オリエンテーション
- 12:40~13:00 講義 研修のねらい
- 13:00~14:10 導入・講義 外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援～学習支援・キャリア学習支援～
外国につながりを持つ子どもの存在が、学びの場と与える影響やその存在を活かす方策についてお話しいただきます。
- 14:25~17:00 情報共有・演習 外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援の取組～受講者の取組課題の設定・確認～
受講者による事前課題の発表をもとに、本研修で設定する課題を検討し、決定します。
- 17:30~ 交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和3年

7月
27日(火)

- 9:25~12:00 事例研究 質疑応答 傾聴技法を学ぶ
キャリアブリッジ代表 1級キャリアコンサルティング技能士 片岡 裕子 氏
子どもたちへの声とその背景を汲み上げていくアプローチ方法の一つでもある「傾聴」を、マイクロカウンセリング技法から学びます。また、その技法を実際に使って傾聴法を体験していただきます。
- 13:00~14:10 演習 事例研究のふりかえり
- 14:25~15:35 講義 外国につながりを持つ子どもたちを活かす学習環境づくり～「傾聴」力をどう活かすのか～
各自の取組の課題解決につなげていくために、そのヒントとなる考え方や取組事例を、「傾聴力」に焦点を当てて解説していただきます。
- 15:50~17:00 演習 受講者の取組課題の検討①

令和3年

7月
28日(水)

- 9:00~9:30 講義 取組課題解決のためへの視座
- 9:45~10:45 講義 外国にルーツのある子どもたちへの学習支援の取組
湖南省立日枝中学校 教諭 濱田 智明 氏
- 11:00~12:00 講義 湖南省日本語初期指導教室～さくら教室の取組～
さくら教室 室長 柘植 幸隆 氏
- 13:00~14:00 講義 湖南省の外国にルーツのある子どもたちへの支援の取組
湖南省教育委員会 教育部学校教育課 指導主事 青木 義道 氏
- 14:15~15:15 パネルディスカッション パネリスト:
①湖南省教育委員会 教育部 学校教育課 指導主事 青木 義道 氏
②さくら教室 室長 柘植 幸隆 氏
③国際交流グループ「カリーニョ」代表 高橋 ファビオ・ケンジ 氏
④湖南省立水戸小学校 母語支援員 エヴェリン・ハルミ・イシエ・アメリカ 氏
- 15:30~17:00 演習 ふりかえり
教育現場の事例から得た知見を各自の取組の課題解決につなげて、課題解決のヒントを探ります。

令和3年

7月
29日(木)

- 9:25~10:35 事例紹介 外国にルーツを持つ子供達が日本で前向きに生きる為には
インフィニティ株式会社 代表取締役 上森 秀夫 氏
外国にルーツを持つ子供達の能力を活かせるような様々な取組について、ご自身の経験も含めて紹介いただきます。
- 10:50~12:00 事例紹介 滋賀県国際協会～外国にルーツを持つ児童生徒のための進路フェア～
公益財団法人 滋賀県国際協会 副主幹 大森 容子 氏
外国にルーツを持つ子どもと保護者を対象とした高校進学のための多言語での進路ガイダンスと高校生を対象としたキャリアデザイン研修を統合した『進路フェア』の取組についてご紹介いただきます。
- 13:00~14:10 演習 事例紹介のふりかえり
- 14:25~15:35 演習 受講者の取組課題の検討②
- 15:50~17:00 演習 受講者の取組課題の検討③

令和3年

7月
30日(金)

- 8:30~11:30 演習 発表・意見交換・講評
- 11:30~12:00 総括講義 研修の総括とこれからの実践を充実させるためのヒント
- 12:00~12:30 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

◎全日程、群馬大学 大学教育・学生支援機構 大学教育センター教授 結城 恵 氏に指導いただきます。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

①地方公共団体に属する職員 ……………研修費 (6,500 円) を助成

※地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっておりますので、ご注意ください。

②地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員

地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組む NPO または ……………研修費 (6,500 円) 及び往復交通費の全額を基準とした額を助成
NGO で、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員

※詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。

TEL : 03-5213-1725 FAX : 03-5213-1742

ホームページ : <http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail : tabunka@clair.or.jp